

研究課題名：腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術における手術時間と手術手技に関する研究に関する情報公開

1. 研究の対象

2013年8月1日から2019年12月31日までに当院で腹腔鏡下鼠径ヘルニア根治術を施行した方

2. 研究目的・方法・研究期間

腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術は一定の手技で行われる手術ですが、症例ごとの手術時間の差が大きくなります。これについて、手術のうちどの部分で時間がかかっているのかを調査します。時間区分で症例ごとの差が大きい部分を特定し、その区分のところを訓練する指標とします。また、術者間の差、症例蓄積数の差を比較し、訓練の指標とします。

研究期間：実施承認日～2024年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、年齢、術者、手術時間などのカルテ情報、手術ビデオの映像、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部医学研究科 小児外科学 医局

名古屋市昭和区鶴舞町65 (052) 744-2959

研究責任者：医学部附属病院 小児がん治療センター 病院講師 住田互